指定管理施設の管理運営状況にかかる評価表　【 令和7年度分 】

施設名	斐伊川河川敷公園	施設所管課	都市計画課
指定管理者	株式会社ＭＩしまね・川跡自治協会共同事業体	指定管理期間	令和3年04月01日 から 令和8年03月31日 まで

１．総合評価

市	【優れていると評価した点】 職員常駐ができない公園だが、掃除や除草を仕様書回数以上に実施して環境維持に努めている。
	【改善すべき点】 老朽化により修繕や改修を必要とする設備が増加している。 グラウンドの再整備を検討する必要がある。
指定管理者	【優れていると評価した点】 掃除や除草を仕様書を上回る水準で実施し、良好な環境の維持に努めた。
	【改善すべき点】 施設の性質上、環境整備に必要な用具の保管庫を置くことができず、効率的に作業を行うことができない。

２．施設利用について

総括	ソフトボールのリピーター利用が多い。その他グラウンドゴルフ・ターゲットバードゴルフ・軟式野球等での利用が多い。 令和7年度の利用者数は令和6年度比で若干減少しているが、指定管理期間を通じて見ると高止まりしている状況であり指定管理者のリピーター対象の利用促進策が奏功しているものと考えられる。

⑴ 収支状況の推移（自主事業を含む）

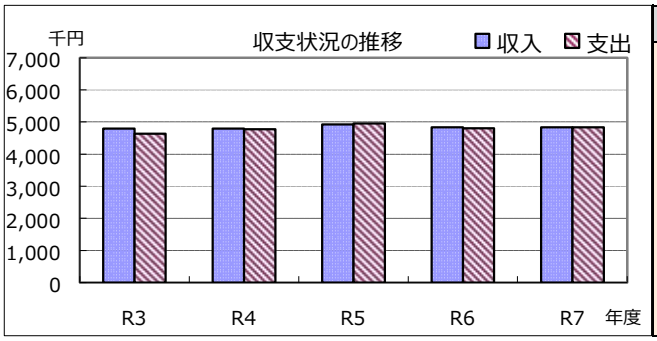
（単位：千円）

	項目	R3	R4	R5	R6	R7
施設の収支	収入	4,794	4,794	4,926	4,842	4,842
	うち指定管理料	4,794	4,794	4,842	4,842	4,842
	うち利用料	0	0	0	0	0
	その他	0	0	84	0	
	支出	4,636	4,773	4,953	4,808	4,826
	差引	158	21	△ 27	34	16

＜上記以外の市の収入、支出＞　（単位：千円）

	項目	R3	R4	R5	R6	R7
市の収支	収入（使用料）	0	0	0	0	0
	支出	2,180	331	442	331	331
	うち修繕費	937	0	111	0	0

※大規模修繕を除く

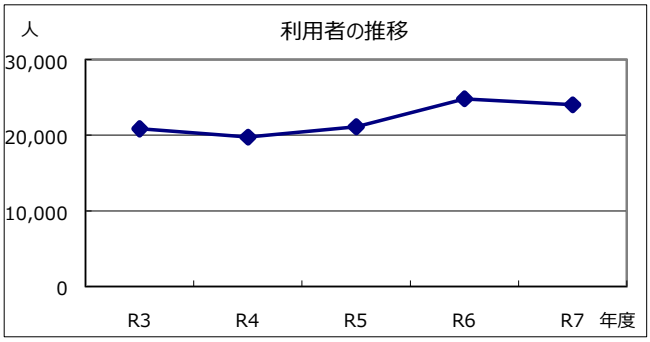


収入増・コスト削減に関する取組
小規模修繕、グラウンド整備等の環境整備を可能な限り職員で行い経費を抑制した。

⑵ 利用者の推移

（単位：人）

利用者	R3	R4	R5	R6	R7
	20,855	19,743	21,136	24,832	24,034



利用者の増に向けた取組・利用の動向
過去利用者へのDM発信により、翌年度の利用促進を図っている。 令和６年度比で減少が見られるが、コロナ前の利用者数と同等の24千人台を確保しており、利用動向としては、コロナ前の水準を確保しているものと評価している。

⑶ 利用者アンケート

アンケートの実施状況
年間利用計画調整時に合わせて利用者アンケートとして実施した。

回答数	職員の対応・マナー・説明、施設管理・サービス				主な意見（問題点）・対応（効果）
	①非常に良い		件	0.0 %	【意見】除草の頻度が上がるとよい
	②良い	4	件	50.0 %	【意見】グランドの水たまりの排水が困難・雑草除去してほしい
8 件	③ふつう	4	件	50.0 %	
	④悪い		件	0.0 %	【対応】仕様以上の除草を実施した。
	⑤非常に悪い		件	0.0 %	

⑷ 住民サービス向上の取組・事例

利用受付の際、内容や規模から優先度を判断し、利用者に不公平感が生じないように配慮している。
仕様書水準以上の清掃・除草に努め利用しやすい環境の確保を行っている。

３．自主事業について

総括	ゲートボール大会を開催予定であったが中止とした。
実施状況	企画段階で応募が見込めず競技団体と協議のうえ中止とした。

４．施設の維持管理・安全対策について

清掃や除草について仕様書以上の水準で実施し、良好な環境を維持している。

５．職員（従業員等）の接遇・研修について

防災対応等については書面研修を実施して、資質向上を図った。
接遇についてはアンケートでは特に課題となる意見なく、問題ないものと考える。